第１１号　２０２４年　２月６日　火曜日

やまちゅう進路だより

吹田市立山田中学校　第３学年

まもなく私立高校の入試日です。いままでの努力の成果を存分に発揮できると良いですね。先生たちも皆さんにとって、良い結果となることを心から祈っています。今回は入試に向けての準備や、入試当日の諸注意を載せます。万全の状態で入試当日を迎えられるよう、最後までしっかり確認しておいてください。また、出願校からの郵送や担任の先生からの手渡しで、各高等学校の入試当日の注意や案内の書類を渡されている場合は、そちらの方も併せて熟読しておいてください。

入試前日までに

①受験校の入試要項や、ホームページなどに記載してある注意事項をよく確認しておく。
②上履き、体育館シューズが必要な場合、前日忘れずに持って帰る。

★持ち物 Check★　必要な物の代表例です。基本は各校ごとに確認する。
□受験票　□筆記用具　□交通費（少し多めに）　□昼食　□上履き　□生徒手帳　□時計
※シャーペン、芯、消しゴムは余分に用意しておく。
※定規は直定規で。（分度器の機能が付いていないもの）
※時計は計算機能などが無いもの。（受験中の取り扱いは高校の先生の指示に従うこと。）
※生徒手帳は、万が一受験票を紛失してしまった場合に、本人証明のために使います。

注意　携帯電話（スマートフォン）や計算機は原則持っていかない。試験中に発見されると「不正行為」とみなされ、不合格と判断される場合があります。また筆記用具で、コンパス、分度器など持ち込みを禁止している高校もあります。必ず入試要項等で確認しておく。その他不必要なものは、一切持っていかないように。試験前日だからといって、勉強の追い込みをかけたり、特別なことをする必要はありません。夕食後は夜更かしせず、早めに就寝しましょう。

入試当日の心構え

①身だしなみに気を付ける。
（ボタンや棒タイはきちんと付けておく。名札は受験校に着いてから）
②試験会場には20～30分前には到着する。
③自転車で行くのは禁止です。（高校の許可があっても！）
家から最寄りの駅までもダメです。
※何かトラブルがあっても、高校から配慮してもらえない可能性大！
④友人が約束の時間に来ない場合は、待たずに受験校に向かう。
⑤受験校に着いたら、すぐに掲示してある教室割り当てなどの連絡事項を確認すること。
⑥試験終了後は、速やかに帰宅する。

試験中の注意

①試験監督の先生の言う事をよく聞く。
②試験開始直後、まず始めに受験番号、名前を解答用紙に必ず書く。
③順番通りに解く必要はありません。得意な問題、出来そうな問題から確実に解いていく。
④何か問題が発生したり、先生の指示の意味が分からない場合、遠慮せずに手を挙げて確認する。
⑤キョロキョロ周りを見たりするなど、監督の先生の誤解を招くような行動や、カンニング等の不正行為は絶対にしない。
試験中に寝ることなど、絶対にあってはなりません。
⑥試験時間終了まで何回も見直して、終了の合図ですぐに手を止める。
⑦休憩中の態度にも気を付けること。山中生として行儀良くしておく。

こんなときどうしよう？

①遅刻するかもしれない・・・
→必ず中学校に電話して、焦らず受験校に向かう。中学校から受験校に遅刻連絡をします。
②受験校に向かっている途中に、受験票などの忘れ物に気付いてしまった・・・
→そのまま受験校へ向かう。到着後、受付の先生や試験監督の先生にその旨を伝えて、指示を受けること。本人であることが確認出来れば受験可能です。慌てないように。
③電車の事故などの交通事情で、受験校の集合時刻に間に合わない・・・
→遅れてでも受験校に行き、受験校の先生に事情を説明して指示を受ける。
電車・バスなどの公共交通機関の延着は配慮してもらえます。※タクシー・自家用車での延着は認められません。
④当日風邪を引いてしまった（体調不良になってしまった）・・・
→必ず中学校に電話する。中学校から受験校に事情を説明し、指示を受けます。その後、別室、別日受験などの連絡を、中学校からご家庭へ連絡します。

中学校へ連絡する場合は
7:15 ～ でお願いします。
（Tel：06-6878-0823）

注意　ご家庭から受験校へ直接連絡することは、絶対にしないでください。

合格発表時期の注意

①各校合格発表日が平日の場合、平常通り登校し学校生活を送り、帰宅後結果を見ること。朝から自宅待機して、学校に遅刻あるいは欠席するようなことはしないこと。
②発表翌日に受験結果報告用紙（後日配布）を記入して、必ず担任の先生に提出・報告する。
③合格者は、合否通知や、今後の動きが書かれた書類をよく読んでおく。特に専願者は入学金振り込み期間や、手続きのための高校への登校日などよく確認しておく。手続きが遅れると、合格取り消しになる場合があります。
※専願合格者について、高校への登校日が平日の場合、担任の先生への事前連絡を忘れずに！

～・～　私学入試後の学校生活について　～・～

専願合格者にとっては、あとは卒業式を迎えるだけです。しかし、併願者にとっては公立選抜が残っています。年末の学年集会でも言いましたが、専願者は併願者に対して、落ち着いて受験勉強できる環境を作りましょう。また、併願者は専願者に対して、受験に向けて真剣に努力している姿を見せましょう。お互いに協力し合い、全員で気持ち良く卒業式を迎えることができるよう、あと少し頑張りましょう。